

第3回 地域包括ケア事例研究会アンケート集計結果

テーマ:「「保険者シート」を活用した保険者分析に関する事例研究会」

日程:平成31年2月1日(金) 13時30分～17時00分

会場:さいたま新都心合同庁舎1号館5階 共用会議室5-1

アンケート回収率:85.7%(参加者 市町村:70人 都県:14人)

1. 本日の事例研究会は参考となりましたか。(1つ選択)

①大変参考になった	②概ね参考になった	③あまり参考にならなかった	④その他	合計
19	47	5	1	72

※自由記述 45本(別添)/主な理由は以下の通り。

- これまで保険者シートというものを知らなかったが、分析のツールとして活用したいと思う(市区町村)
- 市民に説明しやすいとは思いますが、どの様に分析したら良いかを県の研修したり、こういう数字を利用すると、こういう部分が見えてくるなどの情報提供していただきたい(市区町村)
- 他市の意見も多く聞く事ができ参考になったが、参加した目的の1つであった「シートを活用した分析」についてもっと具体的な話が聞きたかった。現状の把握はできたけど、具体的な方法が分からないという市も多かったと思う(市区町村)
- 保険者シートの具体的な活用方法等確認することができた。全市町村に作成してもらい、他の自治体と比較してもらうことに意義があること(都県)

2. 本日のグループワークのご感想をお聞かせください。

①保険者シートの作成にあたっての課題について

①参考になった	②普通	③参考にならなかった	④回答なし	合計
48	21	0	3	72

※自由記述 23本(別添)/主な内容は以下のとおり。

- 見える化も活用しないといけないと気づきました(市区町村)
- どこの市町村も同じ状況で少し安心したが、これから、どの様に分析し、施策に反映していくかが大きな課題と不安にもなった(市区町村)
- 1枚のシートで全体が見える。非常に分かりやすい(市区町村)

②保険者シートを使った活用事例(案)について

①参考になった	②普通	③参考にならなかった	④回答なし	合計
36	29	4	3	72

※自由記述 25本(別添)/主な内容は以下のとおり。

- 分析ツールとしてよりも内外に保険者の説明をするツールとして使えると考えた(市区町村)
- 保険者シートについては1ペーパーで市の現状が分かるのでとても有効と感じます。基本コンセプトの中の(1)～(3)は自分の自治体だけでできるが、(4)～(6)については他の自治体と比べないと分からないので、国で義務化し公表するなどしてください(市区町村)
- 保険者シートを共通のツールとして活用してネットワークの構築につなげることが有効であること(都県)

3. 本日の事例研究会の成果として、貴自治体において実現可能な取組が見つかりましたか。(1つ選択)

①直ちにできそうな取組がある	②やれる範囲で検討したい取組がある	③できそうな取組が見つからなかった	④その他	合計
19	47	5	1	72

※自由記述 36本(別添)／主な内容は以下のとおり。

- フォーマットとして見やすく理解しやすくなっている。そのため、比較が容易であるが、具体的にどんな施策が必要かまではわからない(市区町村)
- 給付の分析はもちろん、予算の計上の仕方についても検討したいことが分かった(市区町村)
- 時系列での比較は、作りこみによって活用できそうなので、検討してみたい。これを他団体と比較してみることが出来るようになると、よりよくなるのではないかと思った(市区町村)
- 大きな施策を打ち出すとかではなく、まず私たち市の職員が介護保険窓口として見直せることは何か(要介護認定申請の受付事務とか)今後課内で検討していきたい(市区町村)
- データを活用して議論の課題とするポイント、見せ方について学べ、自らの県でも生かせるようにしたい(都県)
- 研修に活用できないか検討したい(都県)

4. 今後、関東信越厚生局では地域包括ケアに関して、自治体を対象とした研究会を実施していこうと考えています。取り上げて欲しいテーマがございましたらご記入ください。(テーマ及びその理由)

※自由記述 19本(別添)／主な内容は以下のとおり。

- 「介護職員へのメンタルのケア(困難なケース、虐待等大変な業務を担っている)の方法」を市の包括担当職員に行ってほしい。その内容を各包括に実施していきたい。(市区町村)
- 今年度のテーマでもありましたが、「移動支援」の事例・インセンティブ交付金の活用事例(保険福祉事業、市町村特別給付の実施例など)(市区町村)
- 他自治体の事例ではなく、国等で把握している情報を用いて理想的な自治体を示して欲しい。モデルがないと自分の自治体に何が足りないのかなどが検討しづらい(市区町村)
- 保険者シートのみならず、進捗(PDCA)について、研修会を開催していただけるとありがたいです。分析の方法が分からない(市区町村)

5. 本事例研究会以外に、個別に相談したいまたは支援して欲しいことがございましたらご記入下さい。

※自由記述 10本(別添)／主な内容は以下のとおり。

- 本日も説明いただいた、資料3の特性の比較の出し方など具体的にご教示いただくことは可能でしょうか？試みに作り、まず内部でシートの活用を可視化させたいです。よろしくご検討ください(市区町村)
- 本日のテーマである、保険者シートを全国市町村全てで公開になるような動きを期待したい。あまり古いデータでは意味がないので直近のデータ公開してほしい。(市区町村)
- 県から保険者向けの研修会等を開催する場合には、講師を依頼させて頂くことが可能でしたらご検討くださるようお願いいたします(都県)